

息子をかたるオレオレ詐欺の連続発生（3/17）

3月10日から3月14日の間、札幌市、江別市、北広島市、函館市で、息子をかたったオレオレ詐欺の被害が複数発生しています。

今回の手口では、最初に

- 息子を名乗る者から、「体調不良になった。体調が悪くて声が変わった」「携帯が壊れて番号が変わった」
- 医師を名乗る者から、「息子さんは手術の必要がある」

などと電話があり、その後、息子を名乗る者から電話があり、

- 相談していた女性を妊娠させてしまい示談金が必要だ
- 財布をなくしてしまい、今すぐ仕事でお金が必要

などという名目で現金を準備させられ、『JR駅、駐車場、路上、被害者方』などの指定された場所に行くよう指示され、その場に現れた者に現金を手渡しでだまし取られるものになります。

現金準備の手段として、金融機関窓口で引き出しをする際、職員の方に声掛けされたときは「リフォーム代金」「息子の新居で使用する家具の購入費用」と答えるよう犯人から指示を受けていたことが確認されています。

【被害防止対策】

- 親族から電話でお金の話をされたら、詐欺を疑ってください。
 - 息子を名乗り、電話で「携帯が壊れた（番号が変わった）」と言われた時は、オレオレ詐欺を疑い、一度電話を切って、元々把握しているお子様の電話番号にかけ直してください。
 - 犯人は、息子の職場の者、医師、弁護士、警察官、検察官など、様々な者を名乗って電話を掛け、不安にさせるようなことを言いますので、鵜呑みにせず、電話を切ってから、家族や最寄りの警察に相談してください
 - 見知らぬ者に現金を手渡さないでください。
- 以上について、配意願います。

【金融機関の皆様へ】

- 上記のとおり、被害者は、金融機関職員から声掛けされた時の答えを準備している状況ですので、正当な利用方法を答えても、不審に思った場合は積極的な通報の御協力をお願いします。
- 引き続き、高額引き出し・振り込み時における積極的な声掛けと警察への通報の御協力をお願いします。

【すべての事業者等の皆様へ】

- この情報は、できる限り多くの道民の皆様に伝達できますよう、傘下企業、ご家族、ご友人、お知り合い、ご近所の方に対して転送するなど、広く情報提供をお願いします。

北海道警察本部 生活安全企画課特殊詐欺抑止対策係
011-251-0110（内線3029）